

## Python ToDo

① 数値を1つ入力すると、その数が偶数か奇数かを判定する

→ 奇数："hoge"

→ 偶数："fuga"

② 数字を1つ与えると、以下の操作を実行

→ 奇数なら、その数字に3を掛けて1を足す

→ 偶数なら、その数字を2で割る

最終的に1になるまで繰り返し。ただし、その過程の数字を全部出力する。

→ 過程を全部ファイル出力する

③ 2つの引数を与えたら、その数の最大公約数を求める。（ユークリッドの互除法を使って）

→ `def divisor(a,b):`

→ `build.py`上で、

`a =`

`b =`

`Num = divisor(a,b)`

`print(Num)`

④ 3の倍数、5の倍数、7の倍数のベン図を考慮し、どこに分類されるかを判定するクラスを作成せよ。

→ `build.py`上でクラスを呼び出して、関数を実行可能にする。

→ `__init__` で1以上100以下の整数をランダムで発生

→ その数字がどこに位置するかを判定する関数をクラスの中に作成（`def judge:`）

→ クラスを読み込んだ上で、`build.py`で`judge`を動かして、結果を`print`